



絆

学校の教育目標

未来を創る生徒の育成
自分の未来を切り拓く力
ふるさとの未来を築く力

別海町立別海中央中学校

校長 相澤 要
平成31年(2019年)4月9日
第2号(1244号)

生徒に生き抜く力を育む信頼される学校
= 不断の改善による教育活動の向上 =

今年度の転入教職員の紹介

4月1日付で、次の4名の教職員が着任しました。これからよろしくお願いします。

三宮 貴史(さんのみや たかふみ) 教頭(別海町立野付中学校より)

このたびご縁があって母校である別海中央中学校に着任いたしました。入学式の準備作業での動きの良さや、昨日の入学式での落ち着いた態度、そんな中央中の生徒の皆さんの姿を見て、頼もしさを感じました。これから保護者や地域の皆様のご協力をいただきながら、生徒一人ひとりのよりよい成長のために努力して参りたいと思います。必要なことがありましたら、気軽に声を掛けていただければと思います。よろしくお願いします。



仲 悠輔(なか ゆうすけ) 教諭(羅臼町立知床未来中学校より)

初めまして、羅臼の知床未来中学校から参りました。仲悠輔と申します。別海町を訪れる度、おおらかで良い町だなあ、と思っていました。これから美術科の先生としてお世話になりますが、私自身もこの町で多くの事を学び、一緒に成長していきたいと思います。至らぬ点も多いかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



伊藤拓海(いとう たくみ) 期限付教諭(網走市立西が丘小学校より)

はじめまして、網走市立西が丘小学校から赴任してきた伊藤拓海と申します。出身は釧路です。別海町は初めてですが、祖父母が中標津在住なので、これまでも根室管内にはよく足を運んでいました。教員生活2年目にして、初めての中学校勤務です。まだまだわからないこともたくさんありますが、1日でも早く生徒の力になれるような教師を目指してがんばりますので、よろしくお願いいたします。



山形 翔平(やまがた しょうへい) 期限付教諭(新採・北翔大学より)

期限付き教員として今年度から赴任してきました山形翔平と申します。専門教科は保健体育で全学年の保健体育を担当させていただきます。別海中央中学校が初めての学校のため、生徒の皆さんや保護者の皆様、地域の方々にご迷惑をお掛けすることがあると思いますが、生徒の力になれるように自らも成長し、生徒たちを成長させることができるように努力していきたいと考えています。どうかよろしくお願いいたします。



今年度の少人数指導について

本校では、生徒へのきめの細かな指導を目指し、数学と英語で少人数指導やTT指導を実施します。

<数学・英語>

全学年で少人数習熟度別の授業を実施します。学年を3クラスに分けて、生徒一人ひとりの学習の進み方にあわせた授業を実施します。その他、必要に応じて複数の教員を配置(チームティーチング)し、生徒の理解を助ける指導を行います。

※詳しくは、本日配布した「今年度の数学・英語の授業について」をご覧ください。